

中間評価に係る大項目別達成状況評価一覧表

大項目の「大学の教育研究等の質の向上」については、中項目別に評価。

大項目	番号と評価事項 (計50項目 番号は中期計画及び年度計画の番号)	大学 自己 評価	事務局 評価			(参考)年度評価			
			個別 評価	平均値	評価	H30	R1	R2	R3
-1	1 大学入学者選抜改革への対応	A	2	2.1	2	着実			
	2 外国人留学生の受け入れ増加に取り組む	A	2			顕著	着実	新規 着実	
	3 大学院の入学者確保に向けた取組の推進	A	3			課題	課題	課題	課題
	4 県立大学独自の「もやいすと育成システム」を完成させる	A	2			顕著	顕著	独自 新規 着実 注目	独自 着実 注目
	5 もやいすとグローバル育成プログラムの着実な実施 社会人特別選抜(国際協力枠)創設後初の合格者誕生	A	2			独自	新規	独自 着実	着実
	6 英語を含む外国語教育の改善	B	3						課題
	7 学生の英語能力の向上に向けた取組の推進	A	2					新規 着実	着実
	8 学修成果の可視化と適切な評価に向けた取組み	A	2				着実		
	9 全学部全学科(環境共生学科食健康環境学専攻を除く)へのキャップ制導入	A	2						
	10 個人指導や試験対策講義による管理栄養士国家試験合格率100%の確保	A	2			着実	顕著	着実	顕著
	11 中期的な人事計画に基づく教員採用の実施	A	2						
	12 全学、学部、研究科におけるFDの実施	A	2			課題		着実	着実
	13 教育活動の充実に向けて、教育の実施体制を必要に応じ見直す。	A	2			新規	着実	独自	独自 新規 注目
	14 ボランティア活動や課外活動の活性化に向けた課題への対応	A	2			課題			
	15 授業料減免制度や奨学金制度	A	2			着実		着実	独自 着実
	16 学生の心身に係る健康支援と修学支援への取組	A	2				着実	着実	
	17 新キャリアデザイン教育課程実施に向けた検討	A	2			着実	着実		
	18 学生の就業力の育成と県内就職の促進の取組み	A	2			着実	着実		
-2	19 各研究科における地域課題に貢献する研究の推進と成果の発信	A	2	2.0	2	着実	着実	新規 着実 注目	新規 顕著 着実 注目
	20 科研費への応募義務化	A	2			顕著	顕著	顕著	顕著
	21 研究支援体制の充実・強化	A	2			着実		着実	着実
	22 研究支援体制や支援策の検証・課題解決に向けた取組み	A	2			着実			
	23 学術情報基盤の充実・アーカイブ資料のホームページでの公開	A	2						
-3	24 県や市町村、企業その他の団体の様々な課題の解決支援(地域貢献推進)	A	2	2.3	2	着実	着実	独自 新規 着実 注目	着実
	25 「地域に学び、地域に伝える」を基本理念とする「食育ビジョン」の推進	A	2			独自	着実	着実 注目	着実
	26 他大学・研究機関と連携した共同研究・受託研究の継続的な実施	S	2			着実			独自 顕著 注目
	27 地域の様々なニーズに応じた学習機会の提供	A	3			注目	注目		独自 新規 注目

大項目	番号と評価事項 (計50項目 番号は中期計画及び年度計画の番号)	大学 自己 評価	事務局 評価		(参考)年度評価				
			個別 評価	平均値	評価	H30	R1	R2	R3
-4	28 海外留学・研修メニュー等の充実	A	3	2.2	2	課題		課題	
	29 学生の留学支援策（経済支援、危機管理対応等）に係る検討・周知	A	2			新規	着実		着実
	30 様々なイベントを通じた学生の国際的視野の涵養への取組み	A	2						
	31 留学生受入プログラムの検討・整備	A	2			独自	独自		
	32 海外協定校等との研究者交流や共同研究等の実施	A	2						
33	理事長と学長による政策的、効果的な大学運営と 新型コロナへの対応	A	2	2.0	2		着実	着実	着実
	34 地域・研究連携センター、デジタルイノベーション推進センターの設置 持続社会地域共創拠点運営機構設置	A	2			着実	着実	独自	独自 新規
	35 計画的なSDの実施	A	2			着実		着実	着実
	36 個人評価制度等による教員の教育研究活動の評価と改善	A	2						
	37 女性教員比率20%以上に向けた取組の推進	A	2						
	38 プロパー職員の人材育成に係る取組の推進	A	2			着実	着実		
	39 アクションプランの策定・実行による業務改善や 時間外勤務削減の取組み	A	2			顕著	着実	着実	
40	入学志願者・学生納付金の安定確保と 社会状況等に応じた改定の検討	A	2	1.75	2				
	41 研究支援体制の充実・強化	S	1			着実		着実	顕著
	42 熊本県立大学未来基金の活用	A	2						
	43 経費節減に係る取組の点検・改善と 効率的な運送及び経費抑制の実施	A	2						
44	大学の諸活動に係る点検・評価と改善の取組み	A	2	2.0	2	着実	着実		
	45 教育研究活動及び新型コロナウイルス感染症対策等に係る 積極的な情報発信	A	2					着実	着実
46	施設設備の適正な維持管理と計画的な整備改修の実施	A	2	2.0	2				
	47 情報セキュリティ対策の強化	A	2				着実		
	48 新型コロナウイルス感染症に対する事業継続対応も含めた防災・減災対策の強化	A	2			着実		着実	
	49 教育員の心身の健康相談・健康管理等の取組み	A	2						
	50 パワーハラスメントを中心とした意識啓発等の取組み	A	2			着実			
		S・1	2	1					
		A・2	47	45					
		B・3	1	4					
		C・4	0	0					
		計	50	50					